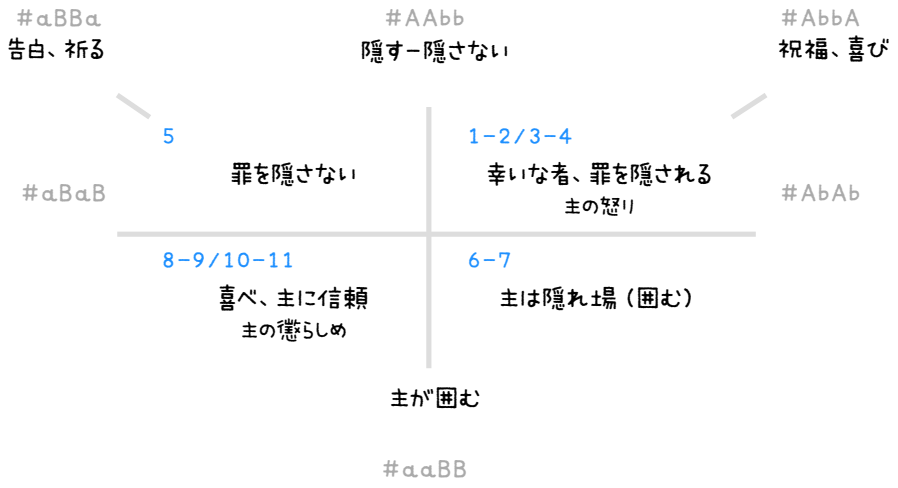

【巻物の中での役割】
報いを受ける：幸いと良きこと（祝福と平和）
詩篇の最後と最初がリレーになってる
【鍵語、対語】四分割のことば
罪の赦し、罪を隠す、隠される、幸いと信頼
【旧約の連想：ストーリー、契約、十戒・・・】
■主の名（金の子牛の事件、罪を赦す神）
Exd 34:6 主は彼の前を過ぎて宣べられた。「主、主、あわれみあり、恵みあり、怒ることおそく、いつくしみと、まことの豊かなる神、Exd 34:7 いつくしみを千代までも施し、悪と、とがと、罪とをゆるす者・・・
Exd 34:9 ・・・そしてわたしたちの悪と罪とをゆるし、わたしたちをあなたのものとしてください」。
■正しき者、直き者（主に似る者）
Deu 32:4 主は岩であって、そのみわざは全く、その道はみな正しい。主は真実なる神であって、偽りなく、正しい方、直ぐな方である。
■喜び楽しめ（安息の地、安息の場所の祝福）
Deu 12:7 そこであなたがたの神、主の前で食べ、あなたがたも、家族も皆、手を労して獲るすべての物を喜び楽しまなければならない。
Deu 32:43 国々の民よ、主の民のために喜び歌え。
2Ch 6:41 主なる神よ、今あなたと、あなたの力の箱が立って、あなたの安息所におはいりください。主なる神よ、どうぞあなたの祭司たちに救の衣を着せ、あなたの聖徒たちに恵みを喜ばせてください。
■神殿に向かって天の神に祈る（神殿奉献の祈り）
2Ch 6:24 もしあなたの民イスラエルが、あなたに対して罪を犯したために、敵の前に敗れた時、あなたに立ち返って、あなたの名をあがめ、この宮であなたの前に祈り願うならば、
2Ch 6:25 あなたは天から聞き、あなたの民イスラエルの罪をゆるして、あなたが彼らとその先祖に与えられた地に彼らを帰らせてください。
■神殿の場所が示される事件（人口調査の罪）
1Ch 21:8 そこでダビデは神に言った、「わたしはこの事を行って大いに罪を犯しました。しかし今どうか、しもべの罪を除いてください。わたしは非常に愚かなことをいたしました」。1Ch 21:26 こうしてダビデは主のために、その所に一つの祭壇を築き、燔祭と酬恩祭をささげて、主を呼んだ。主は燔祭の祭壇の上に天から火を下して答えられた。1Ch 22:1 それでダビデは言った、「主なる神の家はこれである、イスラエルのための燔祭の祭壇はこれである」と。
■ダニエル（エルサレムが廃墟となっている）
Dan 9:5 われわれは罪を犯し、悪をおこない、よこしまなふるまいをなし、そむいて、あなたの戒めと、おきてを離れました。
【新約の連想：引用、型、主の祈り・・・】
■直接引用（信仰による義、ユダヤ人にも異邦人にも）
Rom 4:6 ダビデもまた、行いがなくても神に義と認められた人の幸福について、次のように言っている、
■罪の赦し　->　相続人になる
Mtt 1:21 彼女は男の子を産むであろう。その名をイエスと名づけなさい。彼は、おのれの民をそのもろもろの罪から救う者となるからである」。